

# 富士参詣の道を行く

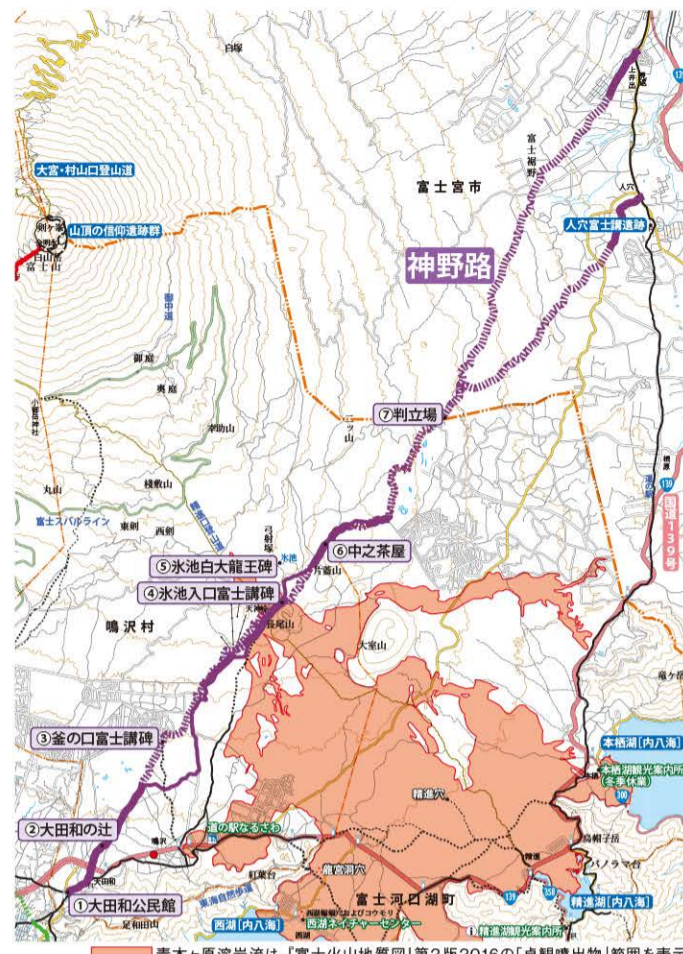
赤色立体地図で見える

神野路・鎌倉街道



## 神野路の概要

神野路とは、鳴沢村大田和から南西に向かって県境を越え、人穴・上井出(静岡県富士宮市)に至る古道である。甲府から河口湖西岸へ通じる若彦路や、吉田から鳴沢へと向かう鳴沢道が、大田和で神野路とつながり、甲府・吉田から人穴・上井出を目指す道者や北西麓の精進場を巡る富士講中に広く利用された。





## 神野路を歩こう!

大田和 公民館	大田和の 辻(人穴遺構)	天 峠	氷池 入口富士講碑	中之 茶屋	判 立 場	人穴・ 上井出
30分	140分	5分	30分	通行不可	通行不可	

## 甲駿国境を往き来する道

神野路は、鳴沢村の大田和と静岡県富士宮市の人穴・上井出をほぼ一直線に結んでいる。貞観6年(864)の噴火(貞観の大噴火)による溶岩流を迂回する国道139号とは異なり、火口群の間を直進する。登拝(登頂)を終えて引き続き人穴へ巡拝する講中や、北西麓の精進場を巡る講中が、この道をたどった。沿道の所々に信仰や歴史を伝える石造物が残る。

- ①鳴沢の本村の東方に、大田和の集落がある。その東端にある公民館前の道の脇に多くの石造物が立っている。明和6年(1769)造立の馬頭観音像は道標を兼ねていて、尊像の左に「ふなつみち」(船津道)、右に「よしたみち」(吉田道)と刻まれている。船津(富士河口湖町)、吉田(富士吉田市上吉田)からの道が、ここに結節していたことがわかる。  

- ②大田和集落の南西にある辻という場所に、神野路の分岐点を示す道標があり、左側に「山道」、右側に「右人穴」と深く大きく刻まれている。上吉田村の富士講の指導者である前田多兵衛が造立したことから、人穴を目指す富士講中のためのものと思われる。
- ③鳴沢村字釜の口に立つ明治22年(1889)の富士講碑。鳴沢村の本村からの道が、ここで神野路に結節している。
- ④火口のひとつ弓射塚の北西麓を通る神野路の傍らに精進穴(精進御穴)を信仰の場として開いた誓行徳山を顕彰する富士講碑が立つ。
- ⑤天神峠の南方に、弓射塚と並んで氷池という名の噴火口がある。白大龍王を祀り、真夏でも水が涸れずに霧が漂っていることが多いことから、日照りの際には雨乞いの信仰を集めた。険しい斜面を下りた火口の底部に、誓行徳山の跡を継いだ賢鏡の名を刻む石碑がある。  


**中道と本栖**  
甲府盆地と駿河湾を最短距離で結んだのが中道である。同じく盆地から駿河へ通じる河内路(富士川に沿って南下するルート)と若彦路(大石峠を越え、大田和で神野路に結節するルート)の間を行くことにちなんで、こう呼ばれた。江戸時代には中道往還と言った。精進・本栖は、その途上の要地であった。特に本栖は、甲駿国境に近く、集落の北方山上には砦が築かれた(本栖城)。

## 精進湖

貞観の大噴火で剝ノ海が分断されて成立した。溶岩が露出した南岸は、入り組んだ複雑な湖岸線になっている。精進湖の名は、この地を経て富士山へ登った役行者を慕う参詣者が、登拝前にこの湖水で身を清める精進潔斎(しょうじんけっさい)をした故事に由来する。

**龍宮(龍宮洞穴)**  
西湖の南西の青木ヶ原溶岩上にある溶岩洞穴。内八海を巡る富士講中の巡拝地となっていた。現在は、剝海神社として小祠が祀られており、毎年8月2日に龍宮祭の神事が行われる。崩落が著しく、入洞は禁止されている。

## 本栖湖

富士五湖の西端に位置する湖で、水深121.6mと五湖の中で最も深く、透明度も最も高い。貞観の大噴火に伴う青木ヶ原溶岩流は、湖の東岸へ流れ込み、当湖を狭めた。東岸には、1km余に渡って溶岩が露わになっており、他の三方は、御坂山地から天子山地へと続く急崖に囲まれ、浜辺は少ない。

## 富士参詣の道を行く

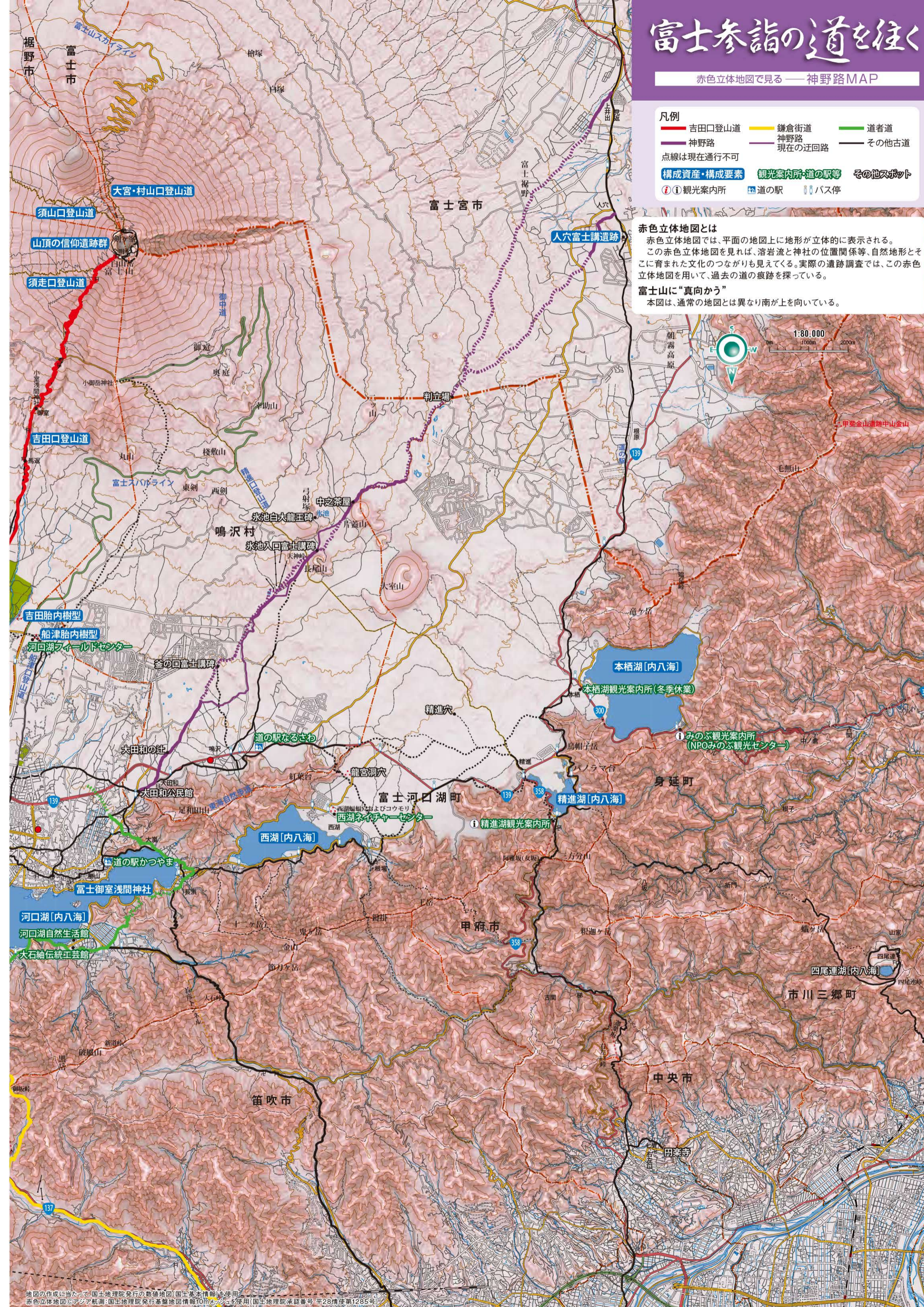
赤色立体地図で見える——神野路MAP

**凡例**

- 吉田口登山道
- 神野路
- 点線は現在通行不可
- 構成資産・構成要素
- ① 観光案内所
- 鎌倉街道
- 神野路
- 現在の迂回路
- 道者道
- その他古道
- 観光案内所
- 道の駅
- バス停

赤色立体地図とは  
赤色立体地図では、平面の地図上に地形が立体的に表示される。この赤色立体地図を見れば、溶岩流と神社の位置関係等、自然地形とそこに育まれた文化のつながりも見えてくる。実際の遺跡調査では、この赤色立体地図を用いて、過去の道の痕跡を探っている。

富士山に“真向かう”  
本図は、通常の地図とは異なり南を上を向いている。



**ACCESS INFORMATION**

**富士山世界遺産センター**  
Fujisan World Heritage Center  
山梨県立富士山世界遺産センターは、世界遺産の価値をわかりやすく紹介する施設です。富士山の自然と人の関わり、歴史とその広がりを感じることが出来ます。

富士河口湖町船津6663-1  
TEL:0555-72-0259 FAX:0555-72-0211  
WEB: http://www.fujisan-whc.jp

**監修**

山梨県立富士山世界遺産センター	堀内 亨
山梨県立富士山世界遺産センター	堀内 眞
富士吉田市立教育研修所	渡辺 稔
富士河口湖町教育委員会	杉本 悠樹
富士河口湖町教育委員会	村石 眞澄
山中湖村教育委員会	野村 晋作

**お問い合わせ**

山梨県富士山世界文化遺産保存活用推進協議会  
事務局:山梨県県民生活部世界遺産富士山課  
TEL:055-223-1316

表紙の右下は、REBIRTH! 富士講プロジェクトのマスコットキャラクター「みろくん」です。 作画:吉田葉子

地図の作成に当たって「国土地理院発行の数値地図(国土基本情報)」を使用。赤色立体地図の作成に「国土地理院発行の数値地図(地形)」を使用。国土地理院承認番号 平28信保第1285号